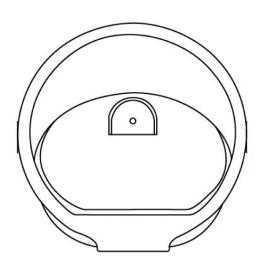
2 次元バーコードリーダー 完全版日本語マニュアル MD708



Ver1.3

目次

1. 設定方法	4
2. 初期化設定	4
3. インターフェイスの設定	5
4. スキャンモードの設定	6
5. LED 照明の設定	8
6. キーボード言語の設定	8
7. キーボード種類の設定	9
8. キャラクター間遅延の設定	9
9. ビープ音の設定	10
10.【NR】信号送信機能	12
11. キャラクターエンコード設定	12
12. 大文字と小文字の変換送信	13
13. コード名の表示	14
14. 付加コードの設定	15
15. 先頭に任意の付加設定	16
16. 末尾に任意の付加設定	17
17. 先頭キャラクター桁数の削除設定	18
18. 中間キャラクター桁数の削除設定	19
19. 末尾キャラクター桁数の削除設定	21
20. バーコード種類ごとの設定	22
21. UPC-A の設定	23
22. UPC−E の設定	25
23. EAN-8 の設定	28
24. EAN-13 の設定	29
25. Code128 の設定	31
26. Interleaved 2 of 5の設定	33
27.Matrix 2 of 5の設定	35
28. Industrial 2 of 5の設定	37
29. Code39 の設定	39
30. Code32 の設定	41
31. Code93 の設定	42
32. Code11 の設定	43
33. Codabar (NW-7) の設定	44
34. Plessey の設定	45
35. MSI の設定	46
36.GS1-DataBar の設定	47
37. QR Code の設定	48
38.Data Matrix の設定	49
39. PDF417 の設定	50

40. Aztec の設定	51
付録 1. 数字コード	52
付録 2. キャラクター参照表	54

1. 設定方法

○設定について

本誌の設定は必要な場合のみ、該当する設定コードをスキャンして下さい。 設定が成功すると、「ビビビッ」三回音が鳴ります。 設定後は USB ケーブルを抜き差しして下さい。 設定項目に「*」印はデフォルト内容

○設定の注意

読み取りの際は他のバーコードを巻き込んで読み取らないように 周りのコードを隠してスキャンして下さい。

2. 初期化設定



初期化設定

3. インターフェイスの設定

バーコードリーダーでご利用になられるインターフェイスを変更できます。



USB HID*



USB VirtualCOM

4. スキャンモードの設定

4. ヘイヤンモートの放足	av en
内容	説明
4.1.1 持続照射モード	指定した間隔時間内に照射が出続けます。
4.1.2 持続照射の間隔時間設定	持続照射モードにおいで、次の読取り照射までの時間を設定できます。
	デフォルト間隔時間:500ms
	設定単位:100ms
	設定範囲:0-9900ms
	設定例: $0.5s$ を設定する場合、 $4.1.2$ の設定コードをスキャンし、
	数字の0と5をスキャンする
4.2.1 自動検知モード*	バーコードを近づけると自動で照射し読取りを行えます。
	待機時間を超えると消灯する
4.2.2 自動検知の待機時間設定	自動検知モードに入るまでの待機時間を設定できます。
	デフォルト待機時間:500ms
	設定単位:100ms
	設定範囲:0-9900ms
	設定例 $1:200$ ms を設定する場合、 $4.2.2$ の設定コードをスキャンし、
	数字の0と2をスキャンする
	設定例 2:1500ms を設定する場合、4.2.2 の設定コードをスキャンし、
	数字の1と5をスキャンする
4.2.3 自動検知の感度調整	自動検知モード照射の感度を調整できます。
4.2.4 同一コード遅延	持続照射と自動検知モードの際に同一コードを連続して読取る際に設定し
	た時間、読取りを無効にします。
	デフォルト時間:500ms
	設定単位:100ms
	設定範囲:0-9900ms
	設定例: $0.5s$ を設定する場合、 $4.2.4$ の設定をスキャンし、数字の 0 と 5
	をスキャンする



持続照射





自動検知 *



自動検知の待機時間



自動検知感度 高 *



自動検知感度 中



自動検知感度 低



同一コード遅延

5. LED 照明の設定

内容	説明
5.1 読取り際に点灯*	LED は読取り際に点灯する、それ以外は消灯する
5.2 常時点灯	LED 常時点灯する
5.3 常時消灯	LED 常時消灯する



読取り際に点灯 *



常時点灯



常時消灯

6. キーボード言語の設定



英語 *



日本語

7. キーボード種類の設定

内容	説明
7.1 標準キーボード*	キーボードの数字キーを使い送信を行います。
7.2 バーチャルキーボード	様々なキーボード体型用の送信方式です。
Alt+Keypad 方式送信	※Num Lock キーのコントロールキーがオンでなければならないことに
	注意してください。



標準キーボード *



バーチャルキーボード

8. キャラクター間遅延の設定

バーコードデーター文字毎に遅延を入れる設定です。

お使いの PC よりバーコードリーダーの送信速度が早く、処理が出来ない場合などに利用下さい。 デフォルト値は 0 ms



0 ms*



5 ms

9. ビープ音の設定

内容	説明
9.1 無音モード	全てのビープ音の ON・OFF を設定できます。
9.2 ビープ音の音量調整	ビープ音の音量を調整できます。
9.3 読取り成功際のビープ音	読取り成功際のビープ音の ON・OFF を設定できます。
9.4 起動音	起動音の ON・OFF を設定できます。
9.5 設定音	設定音の ON・OFF を設定できます。



無音 OFF



音量 大*



音量 中



音量 小



読取り成功音 ON*



読取り成功音 OFF



起動音 ON*



起動音 OFF



設定音 ON*



設定音 OFF

10.【NR】信号送信機能

データ送信失敗とデータ送信終了の際に「NR」という信号をホスト端末に送信されます。





11. キャラクターエンコード設定 ソフト側に合わせてご利用下さい。



バイナリデータ



GBK 形式*



Unicode

12. 大文字と小文字の変換送信

設定を行うことでバーコードの大文字・小文字を任意に指定して送信が可能です。



変換なし*



全てのデータを大文字に変換



全てのデータを小文字に変換



大文字と小文字を逆に変換

13. コード名の表示

バーコードの種類名(Code39&Codabar等)を表示させることが出来ます。

コード種類ごとに番号が割り振られています。Code ID 一覧を参照



コード名表示 ON



コード名表示 OFF*

Code ID 一覧表

ID	コード種類
A	UPC-A,UPC-E,EAN-8,EAN-13
В	Code39,Code32
С	Codabar/NW-7
D	Code128,ISBT128
E	Code 93
F	Interleaved 2 of 5/ITF,ITF14
G	Industrial 2 of 5,Standard 2 of 5
Н	Code11
J	MSI,MSI/Plessey
K	UCC/EAN-128/GS1-128
L	Bookland EAN/ ISBN,ISSN
R	GS1 DataBar-14,GS1 DataBar Limited,GS1 DataBar Expanded,RSS
V	Matrix 25
r	PDF417
u	DataMatrix
q	QR
a	Aztec Code
X	Maxi Code
С	HanXin

14. 付加コードの設定

スキャンデータ送信時の付加コードを設定します。

設定しますと、スキャンデータの最後に設定したコードが付加されます。



付加なし



 $\operatorname{CR}\operatorname{LF}$



CR



TAB



CR CR



CR LF CR LF

15. 先頭に任意の付加設定



先頭付加開始



先頭に付加したいキャラクターの設定値(4 桁の数字コード) をスキャンして下さい。

※数字コードは付録1を参照

※キャラクター内容の参照表付録2を参照

注意:付加できるキャラクターは上限8個まで

例:

「12345」というバーコードの先頭「A」と「B」を付加したい場合は数字コード「1」「0」「6」「5」と「1」「0」「6」「6」をスキャンして下さい。

数字コード4個スキャンごとに「di.di.di」の提示音が鳴ります。 設定後、出力結果は「AB12345」になります。





先頭付加終了





付加内容を転送

16. 末尾に任意の付加設定



末尾付加開始



末尾に付加したいキャラクターの設定値(4 桁の数字コード) をスキャンして下さい。

※数字コードは付録1を参照

※キャラクター内容の参照表付録2を参照

注意:付加できるキャラクターは上限8個まで

例:

「12345」というバーコードの末尾「A」と「B」を付加したい場合は数字コード「1」「0」「6」「5」と「1」「0」「6」「6」をスキャンして下さい。

数字コード 4 個スキャンごとに $\lceil di.di.di \rceil$ の提示音が鳴ります。 設定後、出力結果は $\lceil 12345 \, AB \rceil$ になります。





末尾付加終了





付加内容を転送

17. 先頭キャラクター桁数の削除設定



先頭キャラクター削除開始





先頭キャラクター削除桁数を設定



先頭に削除したいキャラクターの桁数の設定値 (3 桁の数字コード) をスキャンして下さい。

※数字コードは付録1を参照

注意:設定できる桁数の範囲は1-255まで。

例:

「12345」というバーコードの先頭 2 桁を削除したい場合は数字コード「0」「0」「2」をスキャンして下さい。

数字コード3個スキャンごとに「di.di.di」の提示音が鳴ります。 設定後、出力結果は「345」になります。



中間キャラクター削除開始





中間キャラクター削除の開始位置を設定



中間キャラクター削除の開始位置の設定値(3桁の数字コード)をスキャンして下さい。

※数字コードは付録1を参照

注意:設定できる桁数の範囲は1-255まで。

例:

「12345ABC」というバーコードの 3 桁目から 2 桁(データ内容 4 と 5)を削除したい場合は、削除の開始位置は 3 桁目、数字コード「0」「0」「3」をスキャンして下さい。

数字コード3個スキャンごとに「di.di.di」の提示音が鳴ります。



中間キャラクター削除の桁数を設定



中間キャラクター削除の桁数の設定値(3桁の数字コード)をスキャンして下さい。

※数字コードは付録1を参照

注意:設定できる桁数の範囲は1-255まで。

例:

「12345ABC」というバーコードの 3 桁目から 2 桁(データ内容 4 と 5)を削除したい場合は、削除の桁数は 2 桁、数字コード「0」「0」「2」をスキャンして下さい。

数字コード 3 個スキャンごとに $\lceil di. di. di
cdot$ の提示音が鳴ります。 設定後、出力結果は $\lceil 123ABC
cdot$ になります。

19. 末尾キャラクター桁数の削除設定



末尾キャラクター削除開始





末尾キャラクター削除桁数を設定



末尾に削除したいキャラクターの桁数の設定値 (3 桁の数字コード) をスキャンして下さい。

※数字コードは付録1を参照

注意:設定できる桁数の範囲は1-255まで。

例:

「12345」というバーコードの末尾からの 2 桁を削除したい場合は数字コード「0」「0」「2」をスキャンして下さい。

数字コード3個スキャンごとに「di.di.di」の提示音が鳴ります。 設定後、出力結果は「123」になります。

20. バーコード種類ごとの設定



1D コード全て読取り 有効



1D コード全て読取り 無効



2D コード全て読取り 有効



2D コード全て読取り 無効



1D コードの反転読取り 有効



1D コードの反転読取り 無効

21. UPC-A の設定



UPC-A 読取り有効 *



UPC-A 読取り無効



UPC-A チェックデジット転送 なし



UPC-A チェックデジット転送 あり*



UPC-Aアドオン **2**桁 送信あり



UPC-A アドオン 2桁 送信なし*



UPC-Aアドオン 5桁 送信あり



UPC-A アドオン 5桁 送信なし*

22. UPC-E の設定



UPC-E 読取り有効 *



UPC-E 読取り有効



UPC-E チェックデジット転送 なし



UPC-E チェックデジット転送 あり*



UPC-Eアドオン 2桁 送信あり



UPC-E アドオン 2 桁 送信なし*



UPC-Eアドオン 5桁 送信あり



UPC-E アドオン 5 桁 送信なし*



UPC-E から UPC-A へ変換有効



UPC-E から UPC-A へ変換無効*



UPC-A から EAN-13 へ変換有効



UPC-A から EAN-13 へ変換無効*



EAN-8 アドオン 2 桁送信あり



EAN-8 アドオン 2 桁送信なし*



EAN-8 アドオン 5 桁送信あり



EAN-8 アドオン 5 桁送信なし*



EAN-13 読取り有効*





EAN-13 アドオン 2 桁送信あり



EAN-13 アドオン 2 桁送信なし*



EAN-13 アドオン 5 桁送信あり



EAN-13 アドオン 5 桁送信なし*



Code128 読取り有効*



Code128 読取り無効



GS1-128 読取り有効*



GS1-128 読取り無効



ISBT-128 読取り有効*



ISBT-128 読取り無効

26. Interleaved 2 of 5の設定



Interleaved 2 of 5 読取り有効*



Interleaved 2 of 5 読取り無効



Interleaved 2 of 5 チェックディジットの確認 有効



Interleaved 2 of 5 チェックディジットの確認 無効*



Interleaved 2 of 5 チェックディジットの送信 有効



Interleaved 2 of 5 チェックディジットの送信 無効*



Interleaved 2 of 5 読取り桁数の指定設定

設定例:最小 4 桁、最大 20 桁までの範囲内の Interleaved 2 of 5 だけ読取り可能に制限した場合は、「Interleaved 2 of 5 読取り桁数の指定設定」→付録の数字のバーコード「0」「4」「2」「0」をスキャンし、途中設定を中止あるいは設定が失敗の時は付録の「設定中止」をスキャンして下さい。



27. Matrix 2 of 5の設定



Matrix 2 of 5 読取り有効



Matrix 2 of 5 読取り無効*



Matrix 2 of 5 チェックディジットの確認 有効





Matrix 2 of 5 チェックディジットの送信 有効



Matrix 2 of 5 チェックディジットの送信 無効*



Matrix 2 of 5 読取り桁数の指定設定

設定例:最小 4 桁、最大 20 桁までの範囲内の $Matrix\ 2$ of 5 だけ読取り可能に制限した場合は、「 $Matrix\ 2$ of 5 読取り桁数の指定設定」→付録の数字のバーコード「0」「4」「2」「0」をスキャンし、途中設定を中止あるいは設定が失敗の時は付録の「設定中止」をスキャンして下さい。



任意桁数の Matrix 2 of 5 読取り可能*



Industrial 2 of 5 読取り有効



Industrial 2 of 5 読取り無効*



Industrial 2 of 5 チェックディジットの確認 有効



Industrial 2 of 5 チェックディジットの確認 無効*



Industrial 2 of 5 チェックディジットの送信 有効



Industrial 2 of 5 チェックディジットの送信 無効*



Industrial 2 of 5 読取り桁数の指定設定

設定例:最小 4 桁、最大 20 桁までの範囲内の Industrial 2 of 5 だけ読取り可能に制限した場合は、「Industrial 2 of 5 読取り桁数の指定設定」→付録の数字のバーコード「0」「4」「2」「0」をスキャンし、途中設定を中止あるいは設定が失敗の時は付録の「設定中止」をスキャンして下さい。



29. Code39 の設定



Code39 読取り有効*



Code39 読取り無効



Code39 チェックディジット送信有効



Code39 チェックディジット送信無効*



Code39 スタート・ストップ送信無効*



Code39 スタート・ストップ送信有効



Code39 Full ASCII 読取り有効



Code39 Full ASCII 読取り無効*



Code32 の読取り有効



Code32 の読取り無効*



Code32 の先頭にAを付加 有効



Code32 の先頭に A を付加 無効*



Code93 の読取り有効



Code93 の読取り無効*



Code11 の読取り有効



Code11 の読取り無効*



Code11 のチェックデジット送信有効



Code11 のチェックデジット送信無効*



Codabar の読取り有効



Codabar の読取り無効*



Start/Stop 転送しない



Start/Stop 転送する*



Plessey の読取り有効



Plessey の読取り無効*



MSI の読取り有効



MSI の読取り無効*



GS1-DataBar の読取り有効



GS1-DataBar の読取り有効*



QR code の読取り有効*



QR code の読取り無効



白黒反転コード読取り無効*

(白黒反転コード:黒紙に白色印字されたコード)



白黒反転コード読取り有効



Data Matrix の読取り有効*



Data Matrix の読取り無効



白黒反転コード読取り無効*

(白黒反転コード:黒紙に白色印字されたコード)



白黒反転コード読取り有効



PDF417 の読取り有効*



PDF417 の読取り無効



白黒反転コード読取り無効*

(白黒反転コード:黒紙に白色印字されたコード)



白黒反転コード読取り有効



Aztec の読取り有効



Aztec の読取り無効*

付録 1. 数字コード





























キャンセル

付録 2. キャラクター参照表

Full ASCII Code 39

	1 111112011 0000 00	
設定値	エンコードキャラク タ	キーストロー ク
1000	%U	NUL
1001	\$A	SOH
1002	\$B	STX
1003	\$C	ETX
1004	\$D	EOT
1005	\$E	ENQ
1006	\$F	ACK
1007	\$G	BELL
1008	\$H	BCKSPC
1009	\$1	HORIZ TAB
1010	\$ J	LF/NW LN
1011	\$K	VT
1012	\$L	FF
1013	\$M	CR/ENTER
1014	\$N	\$0
1015	\$0	SI
1016	\$P	DLE
1017	\$Q	DC1/XON
1018	\$R	DC2
1019	\$\$	DC3/X0FF
1020	\$⊺	DG4
1021	\$ U	NAK
	•	

	1	
1022	\$V	SYN
1023	\$W	ETB
1024	\$X	CAN
1025	\$Y	EM
1026	\$Z	\$UB
1027	% A	ESC
1028	%B	F\$
1029	%C	GS
1030	%D	R\$
1031	%E	US
1032	Space	Space
1033	/A	!
1034	/B	"
1035	/C	#
1036	/D	\$
1037	/E	%
1038	/F	&
1039	/G	,
1040	l /u	,
	/H	(
1041 1042	/I	
1042	/J	*
1043	/K	+
	/L	
1045 1046	_	-
	. /-	
1047	/0	/
1048	0	0
1049	1	1
1050	2	2
1051	3	3
1052	4	4
1053	5	5
1054	6	6
1055	7	7
1056	8	8
1057	9	9
1058	/Z	:
1059	%F	;

1060	%G	<
1061	%H	=
1062	% I	>
1063	%J	?
1064	% V	@
1065	A	Α
1066	В	В
1067	C	C
1068	D	D
1069	E	E
1070	F	F
1071	G	G
1072	Н	Н
1073	I	I
1074	J	J
1075	K	K
1076	L	L
1077	M	М
1078	N	N
1079	0	0
1080	Р	Р
1081	Q	Q
1082	R	R
1083	S	S
1084	T	T
1085	U	U
1086	V	٧
1087	W	W
1088	Х	Х
1089	Υ	Y
1090	Z	Z
1091	%K	[
1092	%L	¥
1093	%M]
1094	%N	Ŷ
1095	%O	_
1096	% W	`
1097	+A	a
1098	+B	b
1099	+C	О

1100	+D	d
1101	+E	е
1102	+F	f
1103	+G	g
1104	+H	h
1105	+]	i
1106	+J	j
1107	+K	k
1108	+L	I
1109	+M	m
1110	+N	n
1111	+0	0
1112	+P	р
1113	+0	q
1114	+R	r
1115	+\$	s
1116	+T	t
1117	+U	u
1118	+V	٧
1119	+W	w
1120	+X	x
1121	+Y	у
1122	+Z	Z
1123	%P	{
1124	%Q	
1125	%R	}
1126	%S	~